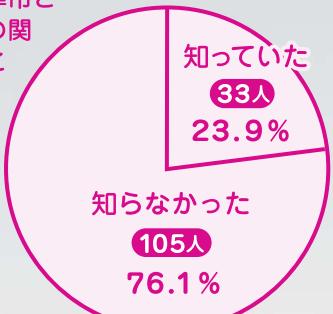


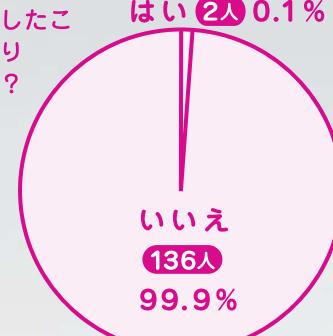
《友好都市に関するアンケート結果》

※中国・天津市の国際交流の政策についてご意見をいただいたアンケート結果です。

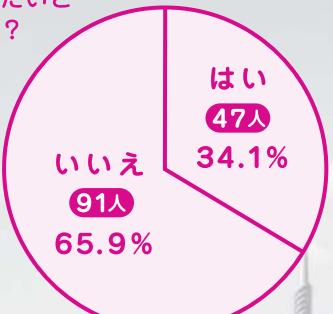
問1. あなたは、千葉市が中国・天津市と友好都市の関係にあることを知っていますか？



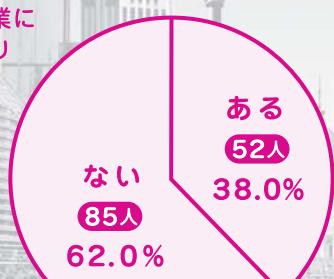
問2. あなたは天津市を訪問したことはありますか？



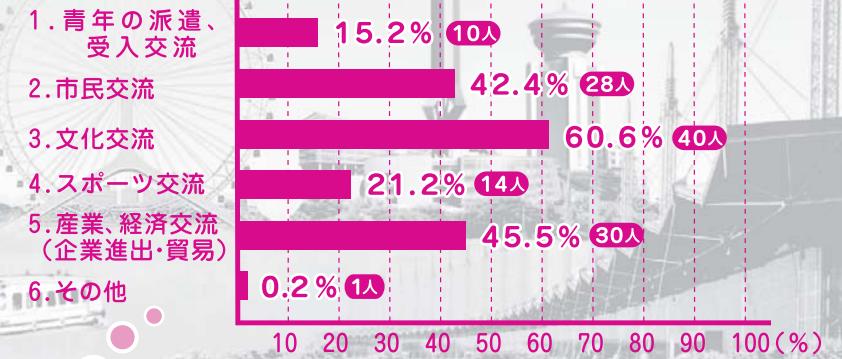
問3. あなたは、天津市を訪問してみたいと思いますか？また、訪問したことがある方は、再度訪問してみたいと思いますか？



問4. あなたは天津市との交流事業に 관심がありますか？



問5. 問4で天津市との交流事業に关心があると答えた方にお聞きします。あなたは、天津市とのどのような交流に关心がありますか？（複数回答可）



切り取り

ご意見を募集中!!

**あなたの声を市政に!
その声を形に!**
現場の声
三井みわこに取り組んでほしいこと
未来の福祉をこの街に!

Q.1 関心をお持ちのテーマを教えて下さい。

*印を付けてお答え下さい。（複数回答可）

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 環境・ゴミリサイクル | <input type="checkbox"/> 行政サービス |
| <input type="checkbox"/> 文化・スポーツ | <input type="checkbox"/> 教育・子育て |
| <input type="checkbox"/> 医療・保健 | <input type="checkbox"/> 高齢者福祉 |
| <input type="checkbox"/> 農業 | <input type="checkbox"/> 障がい者福祉 |
| <input type="checkbox"/> 公共交通 | <input type="checkbox"/> 防犯・安全 |
| <input type="checkbox"/> 地域・商店街活性化 | <input type="checkbox"/> その他() |

Q.2 千葉市を良くする為の提案はありますか？

Q.3 三井みわこに何を望みますか？

先般、姉妹友好都市に関するアンケートを実施し、集計結果が出ましたのでご報告いたします。姉妹友好都市との交流を進めるためには、市民はもとより企業等への姉妹友好都市に関する情報発信が、今後必要であること。また、外国人が住みやすいまちづくりを推進していくことが、市民の国際感覚の醸成に繋がり、一層の交流が図れるものと思われます。

今後の取り組みについて

千葉市では、平成24年度以降、人口の急激な高齢化と独居高齢者・高齢者世帯の増加により、いかに地域における安心・安全な暮らしを確保するかが大きな課題です。そのため、地域で支える包括ケアの体制づくりは、早急に取り組まなければならないテーマとなっています。

中でも、昨年改正された「高齢者住まい法」によって創設された「サービス付き高齢者向け住宅」は、福祉施設に代わる「住まい」として、今後増加することが予想されます。しかし、一方では在宅の要支援・要介護高齢者の支援が適切かつ継続的になされるのか、また、国民年金受給者や低所得高齢者に対し、経済的にも本当に安心した生活を提供できるセーフティネットの役割を果たせるのかが危惧されるところです。その意味で、社会福祉の理念に則って養護老人ホームや軽費老人ホームが果してきたセーフティネットとしての役割は益々重要になります。

新しい高齢者住宅を単なる住宅政策に終わらせず、福祉的な理念を組み入れた「住まいづくり」が推進されるよう、今年も頑張って参ります。

ご協力有難うございました。

— 千葉市議会議員(中央区選出) —



未来の福祉をこの街に！

三井みわこ議会報告



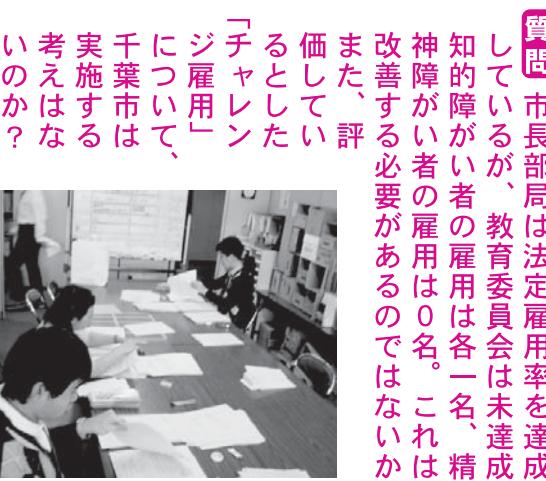
NO.3



4月に初当選させていただきまして、8か月経ちました。誰もが、いつまでも、ありのままに、安心して暮らしていける社会を目指して取り組んでいます。今回は、公約でも挙げました「障がい者の就労支援」、「子育て支援」について、市議会で質問させていただきました。今後も、市民の声、現場の声を市政に反映させ、福祉のまち千葉市を実現させて参りたいと思います。

平成23年 第4回定例市議会報告

去る、平成23年11月28日～12月15日、平成23年第4回定例市議会が開かれ、6月に続いて2度目の一般質問を行いました。以下の3項目について質問し、当局の答弁を求めましたので、内容を抜粋してご報告いたします。



質問 市長部局は法定雇用率を達成しているが、教育委員会は未達成のまま改神善する必要があるのではないか？

答弁 「チャレンジ雇用」を実施し、府内に「チャレンジ雇用」を設置し、五名の障がい者雇用しているが、これをどのように評価しているのか？

質問 千葉県は、障がい者の「チャレンジ雇用」を実施し、府内に「チャレンジ雇用」を設置し、五名の障がい者雇用しているが、これをどのように評価しているのか？

答弁 積極的な取り組みであると考

質問 先般、策定された第二次千葉市障害者計画では、一般企業への就労を後押ししながら、障害者基本法に明示される自治体の責務としての、千葉市自らの受入れが当該計画に入っていないが？

答弁 国及び地方公共団体や教育委員会は、法定雇用率を達成・維持することが義務付けられている。計画には記載していない。

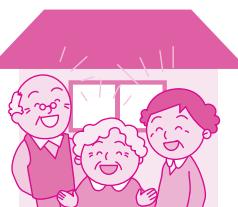
質問 「チャレンジ雇用」の有効性については認識している。障がいのある方の雇用を進めるための実施状況を参考に研究していく。今後の採用にあたっては、概ね三年程度の業務経験を経て、民間企業への一般就労を目指すことを前提に準備を進めることを前提に準備

《《《要望・意見》》》

障がい者の就労支援にあたっては、個々の特性に応じた雇用形態について配慮しつつ、行政としての責務を果たし、障がい者に対する認識や意識改革、官民一体となつた就労支援に取り組む必要がある。指定管理者をはじめ事業者に障がい者雇用を積極的に求めているのであればなおさら、立場上、千葉市が積極的に取り組む姿勢を見せるべきである。

質問 国が講じている官公庁の需用物品や役務の障がい者施設等への優先発注の取組みを伺う。

答弁 市全体の物品購入・役務は、約七万件・百八十億円であるが、障がい者施設等への発注は二十一件・三百十九万円となつておる。今後、発注促進に努めていく。



障害者福祉施設について

保育について

平成二十三年十一月一日現在、千葉市においては、保育所への入所を待っている、いわゆる待機児童数は、四百四十三人となっている。子育て世代におけるが、同時に民間保育所では保育士不足と処遇改善が大きな課題となっている。公立保育所の保育士は公務員であるが、それに対しても民間保育所や定員の増設・増員が強く望まれるが、同時に民間保育所では保育士不足と処遇改善が大きな課題となっている。公立保育所の保育士としては余りに低い賃金となっている現実がある。



質問 千葉市における公立並びに民間保育所の保育士の勤続年数は、どのようになっていますか？

答弁 千葉市における公立保育所・保育士の平均勤続年数は約十五年、民間保育園は約五年となっています。

質問 社会福祉事業を運営する施設に対して、公立・私立の給与格差を是正するため「民間施設給与費等改善費（民改費）」という補助があるが、千葉市における民改費の運用状況は、どのようになっていますか？

答弁 保育士の勤続年数に応じて保育所運営費に加算を付ける民改費は、勤続四年未満で4%、四年以上七年未満8%、七年以上十年未満10%、十年以上12%であり、市内四十九ヶ所の民間保育園内、4%加算が十五ヶ所、8%が十九ヶ所、10%が十五ヶ所と12%が十ヶ所となっており。今後、天津市、呉江市と報共有や両市間の企業進出の支援方策等の積極的な取り組みがなされると伺っています。



国際経済交流について

質問 今後、具体的に市内企業から天津市等への進出の相談がなされた場合、姉妹友好都市等の企業が本市へ進出を考えている場合、市はどう取り組むのか？

答弁 まず、市内企業から天津市等、姉妹友好都市への進出について相談があつた場合は、ヒアリングを行い、企業の進出形態、事業展開の考え方、課題等について確認する。次に、専門機関とのパイプ役として、企業の海外進出についての情報・ノウハウを持つジエトロ千葉や、先月、地域活性化に関する協定を締結した株式会社千葉

銀行等と海外進出の実現に協力し、姉妹友好都市から本市への企業進出の問い合わせがあつた場合、海外協力して、民間保育園に対する合意文書も交わされ、今後、天津市、呉江市との情報共有や両市間の企業進出の支援方策等の積極的な取り組みがなされると伺っています。



く。銀行等と海外進出の実現に協力し、姉妹友好都市から本市への企業進出の問い合わせがあつた場合、海外協力して、民間保育園に対する合意文書も交わされ、今後、天津市、呉江市との情報共有や両市間の企業進出の支援方策等の積極的な取り組みがなされると伺っています。

答弁 進出企業の経験をセミナー上で広報し、進出希望の企業の掘り起こしに努め、関係機関と連携しながら、本市の活性化を図っていく。

《《要望・意見》》

友好姉妹都市との交流を通じて、千葉市の国際化を推進するにあたっては、広く戦略的なPRを実施していくべきだ。また、相互の海外進出支援はもとより、数の上でも技術でも海外に優る中小企業の振興・支援に、千葉市としても力を入れていくことが地域経済の活性化に直結すると思われるため、支援体制のより一層の強化を図られたい。



《《要望・意見》》

質問 子育て支援の中、ハード面である保育所の増員・増設は多くの方々が取り上げる問題だが、ソフト面である働いている保育士の待遇について早急に改善しなければ、安心した保育は実現できない。今、高齢者介護の領域で、危機的な人材不足が起きているのは、そこで日々働いている介護士の待遇を二の次にした結果である。福祉で大切なものは、「1.人、2.物、3.お金」と言われ、何故、人が1番目なのかを改めて考える必要がある。

答弁 名古屋市では子どもに視点を当て、公立と私立保育所での待遇上の格差があつてはならぬと、1974年に「公民間格差是正制度」がつくられ、私立保育所でも公立保育所に準じた職員配置基準と給与保障が受けられる制度を設けて、現在に至っている。また、近隣の都市でも、施設整備費や施設運営費で、国庫基準に基づく補助金を主要財源に、市の補助金が上乗せされている状況もある。今後、保育を含む、子ども・子育て支援に関する地方自治体の責務はさらに大きくなると思われ、千葉市においても、是非、更なる保育サービスの充実を目指して取り組んで戴きたい。

三井みわこ Profile

1971年 生まれ 千葉市中央区登戸在住
2002年 NPO法人ハートケアゆーあい（障がい者の施設）設立
2003年 聖徳大学大学院
児童学研究科 修士課程修了
2006年 NPO法人政策塾「一新塾」（熊谷市長と同期）卒塾
2007年 社会福祉法人「白雪会」の理事に就任、軽費老人ホーム「ほんだくらぶ」の運営に携わる

※ご意見ご要望がありましたら別紙のはがきか、下記の連絡先までよろしくお願いします。

発行：三井美和香
千葉市中央区登戸1-11-13-203
TEL:043-216-5432 FAX:043-216-5433
E-mail: mm@mitsui-miwako.com
Twitter : twitter.com/mitsuimiwako

三井みわこで 検索
URL: http://www.mitsui-miwako.com/



*三井みわこは、保健消防委員会、大都市行財政制度調査特別委員会、保健所運営協議会に所属し活動しています。

郵便はがき

260-8790

千葉市中央区登戸1-11-13-203

三井みわこ
事務所 行

ご意見・ご要望などあなたの声をお寄せください。

裏面のアンケートにお答え下さい。

ご職業・お勤め先

フリガナ	
お名前	
ご住所	〒 -
電話番号	() -

FAX (043-216-5433) で送信いただいても結構です。